

第9回全国中学生フェンシング選手権大会

要 項

スポーツくじ



JAPAN ●

主 催 (公社)日本フェンシング協会
主 管 岐阜県フェンシング協会

実 施 要 項

1. 期日 : 令和5年7月22日(土)~24日(月)

2. 会場 : で愛ドーム:岐阜県長良川メモリアルセンター

〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 岐阜駅よりバス 20 分

Tel.058-233-8822 Fax.058-231-3484

3. 競技種目:

男子/女子 フルーレ個人戦 (登録数の30%の出場制限を設ける)

男子/女子 エペ個人戦 (登録数の30%の出場制限を設ける)

男子/女子 サーブル個人戦 (登録数の30%の出場制限を設ける)

※個人戦は、2種目まで出場することができる。ただし、エペとサーブルは同時進行となるため、どちらか1種目の参加とすること。

開会式、開始式は行わない。

フルーレ入場時間 8:30 / 最終コール 9:20 / 試合開始 10:00

エペ・サーブル入場時間 11:30 / 最終コール 12:20 / 試合開始 13:00

※ 状況により時間を変更する場合がある。

男子/女子 団体戦 最終コール 9:20

フルーレ1名、エペ1名、サーブル1名、3名による5本勝負の紅白戦で行う。

4. 日 程 (概略)

7月22日(土)	8:30	体育館開場 コール受付
	9:00~9:10	技術委員会
	9:10~9:30	審判会議
		開会式は行わない
	8:30~9:20	競技 (個人戦の部) 開場 男子フルーレ選手受付 最終コール 9:20 最終コール以降の入場は認めない
	10:00 試合開始~ 終了まで	中学男子フルーレ・プール戦開始 決勝まで
	11:30~12:20	中学女子エペ・女子サーブル選手受付 (コール) 最終コール 12:20 11時30分前は体育館に入場出来ない。 最終コール以降の入場は認めない
13:00 試合開始~ 終了まで	中学女子エペ・サーブル プール戦開始 決勝まで	
7月23日(日)	8:30	体育館開場 コール受付
	9:00~9:10	技術委員会
	9:10~9:30	審判会議
		開始式は行わない
	8:30~9:20	競技 (個人戦の部) 開場 女子フルーレ選手受付 最終コール 9:20 最終コール以降の入場は認めない
	10:00 試合開始~ 終了まで	中学女子フルーレ・プール戦開始 決勝まで

	11:30~12:20	中学男子エペ・男子サーブル選手受付（コール） 最終コール 12:20 11時30分前は体育館に入場出来ない。 最終コール以降の入場は認めない
	13:00 試合開始～ 終了まで	中学男子エペ・サーブル プール戦開始 決勝まで
7月24日(月)	8:30	体育館開場
	9:20	最終コール「男子・女子選手受付(コール)」
		開始式は行わない
	10:00～終了まで	競技(団体戦の部) ○男子団体戦(フルーレ・エペ・サーブル各1名の紅白戦) ○女子団体戦(フルーレ・エペ・サーブル各1名の紅白戦)
	競技終了後	閉会式無し

5. 参加資格

- 1) 全ての参加選手・ベンチ入り監督は 2023 年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
各県出場資格に反映されるのは 5 月 31 日までの登録とする。
ベンチ入り監督は、18 歳以上(高校生を除く)とし、日本協会登録証を携行する。
- 2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た中学生とする。
- 3) 海外からの参加は認めない。
- 4) フルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。
 - ①各ブロックにおける出場資格(各ブロック推薦者人数は 2023 年 3 月 17 日「日本フェンシング協会サイトに掲載されているとおり」
各ブロックは、次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。
各ブロックの出場者数表

ブロック名	2023 年ブロック推薦者数(フルーレ)
	男子・女子
北海道	1人
東北	4人
関東	13人
北信越	4人
東海	4人
近畿	4人
中国	2人
四国	3人
九州	3人
計	38人

- ②第 24 回東日本少年大会(フルーレ)の上位 8 名※①と重複する選手、**辞退する選手**がいても繰り上げは行わない。
- ③各都道府県支部における出場資格
各支部は、2023 年 5 月 31 日時点の当該クラス(中学生の部)の各支部登録者数の 30%(切り上げ)以内の選手(日本協会ホームページに各支部の登録者の 30%相当の人数を掲載する)に、予選競技会または

推薦等により参加資格を付与するものとする。

④(公社)日本フェンシング協会は、下記に該当する選手に参加資格を付与する。

・開催地支部でのフルーレ男子・女子各5名以内の参加を認める。

5)エペ・サーブル種目個人戦については、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

①東日本少年フェンシング大会の上位8名(エペ・サーブル各種目)に参加資格を付与する。

②各都道府県支部における出場資格

フルーレ種目同様、中学生の部の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与する。(①の該当者を除く)

6)団体戦について

① チームは、(公社)日本フェンシング協会登録所属名とする。所属が別の混成チームは、認めない。

② 男女ともにフルーレ1名、エペ1名、サーブル1名の3名で5本勝負の紅白戦で行う。

チーム編成は5名まで可能とし、その中で自由に種目の選手を入れ替えることが出来る。

③ 各団体から2チームまで出場できる。ただし、(公社)日本フェンシング協会登録団体名であること。複数チーム参加の場合の名称は、登録名の後にA、B等を付与すること。

④ 試合方法は、1回戦はプール戦とし、プール内全試合行う。(4～5チーム)

2回戦～決勝まではエリミネーションディレクトのトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。

1回戦の組み合わせは、2022年度全国中学生大会団体戦の1～4位をシードし、他は主催者等が抽選で決定する。

⑤ 対戦種目の順序はメンバー票提出時に当該チーム同士の抽選により、決めることとする。

6. 参加費 : 個人戦 5,000円 (新型コロナウイルス感染症予防対策費が含まれます)

団体戦1チーム 12,000円 (振込手数料は参加者負担とする。)

7. 参加申込: Web登録による参加申込みとします。

① 申込期間6月26日(月)～7月4日(火)

② Web登録による参加申込みは、6月26日より以下リンク先より申込み手続きをすること
<http://fencingsystem.jp/fes/>

※注意事項

1

1) 申込開始期日(6/26)以前での申込はできない。

大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の3倍の金額を支払えば認める。

但し、大会初日の1週間前までとする。支払いは大会前日までに行うこと。

2) 事前に協会登録を済ませた選手のみ登録が出来ます。

3) Webでの入力は、きちんと確認の上、完了してください。

※ 自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにてご連絡ください

4) 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照して下さい。

<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>

③参加申込方法の手順は、以下となります。※協会登録を済ませていない場合は④へ

1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」にログイン

2) 該当の団体の「管理」をクリック

3) 左側メニューの「試合登録」の中の「新規試合登録」をクリックし、該当の大会の「登録」をクリック

4) 出場する選手と種目を選択して「確認」をクリック

※事前に協会登録が済んでいない選手は表示されません。

※複数の種目に複数の選手を一括登録できます。

5) 「確認画面」にて申込内容を確認

6) お支払い方法を「クレジットカード」「コンビニ・郵便局払込み票」から選択

7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了。

8) 「完了画面」が表示されると、Webでの試合登録が完了。

「コンビニ・郵便局払込み票」の場合は7月16日（日）までに支払いを完了のこと
※試合登録は7/4までに行ってください。入金後の返金はいかなる場合も行わない。
※自動返信メールで登録内容を再確認してください。
※試合登録の領収証は「試合登録」の中の「登録状況確認・領収証」から一度だけダウンロード
することが出来ます。

④協会登録の手順は下記となります。

- 1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」で、メールアドレスを入力しパスワードを発行。
- 2) 該当の団体の「管理」をクリック
- 3) 左側メニューの「協会登録」の中の「2023年度協会登録」をクリック。
- 4) 昨年度の会員を「検索」または「新規追加」して登録者リストを作る。
- 5) 「確認画面」にて申込内容を確認
- 6) お支払い方法を「クレジットカード」「コンビニ・郵便局払込み票」から選択
- 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了
- 8) 「完了画面」が表示されると、協会登録が完了。

「コンビニ・郵便局払込み票」の場合は、払込票到着後、1週間以内にお支払いをお願いします。

※自動返信メールで登録内容を再確認してください。

※協会登録の領収証は「団体メンバー一覧」から一度だけダウンロードすることが出来ます。
問合せメールアドレスは下記の通りです。

touroku@fencing-jpn.jp 登録事務局 宛て

※参加上の注意：

- ① 参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。
- ② WEB 参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(公社)日本フェンシング協会 事務局に対し文書（郵送またはファクシミリ）にて申し出ること。
- ③ 申込後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。大会不参加の場合でも、大会参加費用はお支払頂きます。大会が中止になった場合は手数料（千円）を差し引いて返却致します。

8. 表彰

個人戦:各種目優勝者には優勝カップを1～3位にはメダル・賞状を、5～8位には賞状を授与する。

団体戦:優勝チームには賞状・優勝杯・メダルを2、3位には賞状・メダルを授与する。

本大会のフルレの部個人戦上位8人は、(公社)日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業の候補選手として推薦する。海外派遣が困難な場合は、国内合宿とすることもある。

9. 競技方法

- 1) 試合規則 以下を除き FIE 試合規則に準ずる。

FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具(武器－用具－衣服)「選手の責務t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

※ ルール・審判委員会 2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」
2019年9月11日「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。

対戦無意欲(ノン・コンパティビテ)の適用について(2023年1月20日)付けのルールを適用する。その他、日本協会競技規則に準ずる。

[対戦無意欲\(ノン・コンパティビテ\)の適用について \(fencing-jpn.jp\)](http://fencing-jpn.jp) 参照

プール戦、エリミナション・ディレクトでベンチにて試合を撮影する場合はスタンド等で固定してお願い致します。通信機器の使用禁止は選手のみならず、コーチにも及ぶものとなります。

「違反と罰則の第4グループ 4.1」に該当するものとなります。

個人戦では選手1名につき、コーチ1名が帯同できる。コーチは事前にエントリーをお願い致します。団体戦では1チームに1名のコーチまたは監督の帯同を認める。

[第9回全国中学生大会監督・コーチ入場申請書 - Google フォーム](#)

2) 試合方法

○個人戦男/女 フルーレ個人戦 エペ個人戦 サーブル個人戦	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦とトーナメント方式でおこなう。 ・試合はプール戦5本先取 ・トーナメント戦は3分間2セットの10本先取とし、準々決勝から決勝までは3分間3セットの15本勝負とする。
○団体戦男/女 フルーレ・エペ・サーブル各1名の3名による紅白戦	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦(4~5チーム)1回戦とエリミナシオンディレクトのトーナメント方式でおこなう。 ・試合は5本先取、フルーレ、エペ、サーブルの紅白戦。 ・プール戦は勝敗がついても3試合すべて行う、トーナメントでは勝敗が付いた時点で終了とする。

シード順および組合せは、主催者において実施する。

※ 参加者数、参加チーム数等により、試合方法を変更する場合がある。

10. 武器用具装備

<ul style="list-style-type: none"> ・FIE 公認マーク付き 1600N マスクを着用する。 ・3種目とも新ルールマスク(二重安全ベルト付き)を着用すること。 ・350N以上のユニフォームを着用する。 ・FIE 公認マーク付き800N 胸当てを着用する。 ・女子エペ・サーブルは、プラスチック製チェストプロテクターを着用すること。 女子フルーレはソフトカバー付きチェストプロテクターを着用すること。 男子フルーレでもソフトカバー付きチェストプロテクターを着用して良い。 ・男子エペ・サーブルでは従来品チェストプロテクターを着用して良い。 ・サーブルグローブは新ルールグローブを着用する。
--

1) その他

- ①ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ②ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるよう(太さ1cm以上)に記入し、同一校、クラブに同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつける。付けていない場合はイエローカードを付加する。

ゼッケン

姓 名
学校又はクラブ名

2) 用具検査

事前の用具検査は行わない。

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

11. 安全管理

参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。

- ①各選手には主催者が競技会における傷害保険をかける。
- ②各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。
- ③コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用して行うこと。
但し、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。

◎試合中のケガ等についての責任は、主催者では負いかねますので、ご了承の上申し込んでください。